

さかきふれあい大学各種講座が開講!!

さかきふれあい大学各種講座が、新型コロナウイルス感染症の感染予防を講じ、開講しました。

公民館文化講座

4月14日(金)、令和5年度坂城町公民館文化講座開講式が行われ、13講座15教室の学びが始まりました。この講座は、新たな学びに挑戦しようとする初心者を対象としております。年度途中からの受講も歓迎です。講座内容については、ご家庭に配布されました生涯学習情報「まなびの玉手箱」をご覧ください。



リトミック教室

文化センターで歌やリズム遊びを通じて、豊かな感性や情緒を育むお手伝いをする「リトミック教室」がスタートしました。中沢敏江先生のご指導のもと、元気な歌声やリズムカルな運動をして楽しんで教室に参加されています。定員に余裕がありますので、興味のある方は坂城町公民館までお問い合わせください。



教養講座 春の合同茶会

4月29日(土)文化の館にて「第34回春の合同茶会」が開催されました。2018年以来5年ぶりの開催となった今年は、本席が裏千家、立札席が表千家でした。約110人の参加があり、春のお菓子とお茶をいただきながら「和」を満喫しました。



専門講座

坂城の里山に登ろう

5月28日(日)「坂城の里山に登ろう」が開催され、笹ノ平から五里ヶ峰(1094.4m)、葛尾城跡を登りました。天気にも恵まれ、さかき里山トレッキングクラブの皆さんの講師のもと、参加者全員が登頂でき、山頂での景色を楽しんでいました。里山の自然や歴史に触れ、坂城の魅力を再発見できた素敵な一日となりました。



親子で参加 川の学校

6月24日(土)、25日(日)、さかきふれあい大学「親子で参加川の学校」が開催されました。小学生13名、保護者11名の参加があり、講師の後藤敏一さん、正一さんの指導のもと1日目に仕掛けを作り、2日目には舟に乗り魚を釣り上げました。ナマズやニジマスが釣れ参加者は大喜びでした。



500字レポート

忘れられない出来事

高野 美智子

坂城町の農産物を加工して販売する仕事に
関り、私は初めて食品を作る側の責任につ
いて知りました。

安心・安全と言うからには保健所の研修を
受け、検便や巡回指導に対応するなど日々
の管理も必要になります。

でも皆で分担しながら、このまま製造と衛
生を両立させ順調に進められると思ってい
ました。そんな時(十年程前の事です)県外
のお客様から弊社のジャムが一本返品にな
りました。ジャムは開封されており、手紙
も添えられていました。

「おいしく食べていたら途中で異物に気づ
いた」と、そんな内容でした。

確かにビンの中には異物がひとつ入って
おり、目の前の事実には一言葉もありません
でした。

でも製造担当者の「最後に閉めるまでに何
回もチェックしている。異物に気づかない訳
がない!」という一言を信じ、食品衛生協会
へ持ちこみ検査をいただきました。

後日送られてきた結果は「異物に加熱され
た形跡がない。異物の内容にジャムが浸透し
ていない等々。以上の事から異物は開封後に
混入されたのではないか。」との事でした。

この時ほどうれしくて、同時に製造体制や
チェックの積み重ねが大切だと感じたことは
ありません。忘れられない出来事でした。
次は、査掛 里佳さんをお願いします。